

橋梁保全技術研修・判定試験・資格登録・ 登録更新のご案内

2021
令和3年

ニュー・ブリッジは、臨床的な橋梁維持管理技術を学べる研修施設です。

<新型コロナウイルス感染症への対応について>

- ・「新型コロナウイルス感染症における名古屋大学活動指針」に基づき、「研修」「見学」「判定試験」等が中止、延期、定員変更となる場合があります。
- ・研修、見学ともに通常より定員数を減少して実施予定です。
- ・研修等当日、体調不良、発熱のある場合は受講をお断りします。
- ・マスク着用（グループ討議はフェイスシールドの着用）のうえ、手指消毒、咳エチケットの心がけをお願いします。
- ・講義室内の換気、座席の間隔を取る等、感染防止対策を十分に行った上で実施します。
- ・変更がある場合は、橋梁長寿命化推進室 HP（以下 HP とする）および各研修、試験等募集案内にてお知らせします。

2021 年度の橋梁保全技術研修、判定試験、資格登録、登録更新を、次のとおり実施しますのでご案内いたします。

常設研修について P1-3
判定試験について P3-4
登録申請について P4
登録更新講習について P4-5
オーダーメイド研修、見学、施設使用について P6

<研修、試験受付方法一部変更> 申込書類の郵送による提出を廃止し、オンラインに変更します。詳細は各研修、判定試験の募集案内にてお知らせいたします。

<判定試験実施時期変更> 2020 年度より 8 月から 9 月実施に変更しました。また、検査点検コースは 8 月までに実施し、修了者は年度内に判定試験の受験が可能となります。

<診断評価コース受講資格> 2019 年度より当室「橋梁点検士」登録者の方の受講が可能になりました。

→HP 参照 n2u-bridge.jp/education/engineer_education/

橋梁保全技術研修（常設研修）3 コースの概要

(1) 基礎コース

橋梁維持管理の基礎知識が学べるコースです。

橋梁維持管理の知識を持たない方や実務経験の無い方でも受講できます。

(2) 検査点検コース

国土交通省橋梁定期点検要領に基づく点検実務、詳細調査及び劣化機構の推定についてニュー・ブリッジを使用して学習できるコースです。

(3) 診断評価コース

橋梁の劣化予測、性能評価および補修・補強対策について学習できるコースです。

1. 各コースの研修内容等

(1) 基礎コース

①プログラム (2日間)

プログラム		形態
◇A 日程 1 日目 ◆B 日程 2 日目	点検手法・非破壊検査機器の原理、橋梁の変状 実橋の劣化 点検機器の計測実習	講義 ニュー・ブリッジ実習
◇A 日程 2 日目 ◆B 日程 1 日目	日本の橋梁の現状・橋梁構造の概説 橋梁点検の重要性・橋梁の維持管理の流れ	講義 ※A、B 日程合同で実施

②開催期日、定員

		期日	定員※変更の可能性あります。
第 19 回	◇A 日程	2021 年 9 月 14 日(火)、15 日(水)	9 月 14 日(火)(実習)約 15 名(A 日程) 9 月 15 日(水)(講義)約 30 名(AB 合同)
	◆B 日程	2021 年 9 月 15 日(水)、16 日(木)	9 月 16 日(木)(実習)約 15 名(B 日程)
第 20 回	◇A 日程	2021 年 11 月 9 日(火)、10 日(水)	11 月 9 日(火)(実習)約 15 名(A 日程) 11 月 10 日(水)(講義)約 30 名(AB 合同)
	◆B 日程	2021 年 11 月 10 日(水)、11 日(木)	11 月 11 日(木)(実習)約 15 名(B 日程)

※中日は A、B 日程合同で講義のみ開催

▼A,B 日程合同で実施▼

A 日程 1 日目	A 日程 2 日目	B 日程 2 日目
	B 日程 1 日目	

③受講料 9,000 円 (税込)

(2) 検査点検コース

①プログラム (3日間)

プログラム		形態
1 日目	日本の橋梁の現状・基準の変遷・変状の概説 劣化機構の推定 (鋼部材)	講義
2 日目	劣化機構の推定 (コンクリート部材)・維持管理の流れ・点検手法 (非破壊検査)・国土交通省定期点検要領・点検調書の解説・点検の着目点	講義
	実橋の劣化	ニュー・ブリッジ見学
3 日目	ケーススタディ (劣化機構の推定) 実橋の点検実習 (損傷図作成、非破壊検査実習)	ニュー・ブリッジ実習

※検査点検コースは、実務経験年数等の受講資格が必要となります。HP でご確認ください。

②開催期日、定員

回	期日	定員※変更の可能性あります。
第 43 回	2021 年 5 月 19 日(水)～ 21 日(金)	約 15 名
第 44 回	2021 年 6 月 23 日(水)～ 25 日(金)	約 15 名
第 45 回	2021 年 7 月 14 日(水)～ 16 日(金)	約 15 名
第 46 回	2021 年 8 月 4 日(水)～ 6 日(金)	約 15 名

③ 受講料 25,000 円 (税込)

(3) 診断評価コース

①プログラム (2日間)

プログラム		形態
1日目	診断の重要性と技術者倫理・構造物の診断(評価・判定)、劣化予測～性能評価～判定(RC橋・PC橋、鋼橋)	講義
	実橋の劣化(希望者のみ)	ニュー・ブリッジ 見学
2日目	対策工(RC橋・PC橋、鋼橋) ケーススタディ・道路橋の維持管理全般(橋梁構造物全般、鋼橋の疲労き裂について)	講義

※診断評価コースは、実務経験年数等の受講資格が必要となります。HPでご確認ください。

当室の「橋梁点検士」登録者の方も受講可能です。

※事前課題があります。

②開催期日、定員

	期日	定員
第8回	2021年7月20日(火)～21日(水)	約15名

③受講料 20,000円(税込)

(4) 各コースの共通事項

- ①研修は全て名古屋大学東山キャンパス構内で実施します。
- ②研修修了者には名古屋大学より「修了証」が発行されます。判定試験の受験資格に必要な「修了証」の有効期間は発行日から3年間です。(基礎コース除く。) ※3.(3) 受験資格参照
- ③土木学会認定のCPDプログラムです。
- ④プログラム、開催日時および受講料は都合により変更する場合があります。
- ⑤受講申込等の詳細については研修日の約2か月前にHPに掲載する「受講者募集のご案内」をご覧ください。

2. 橋梁点検士および橋梁診断士判定試験

(1) 試験の目的

橋梁維持管理の知識・技術の保有レベルの確認のための試験で、橋梁の維持管理に関する知識を有する技術者の育成を通じて社会に貢献することを目的としています。

(2) 試験の種類

橋梁点検士判定試験は検査点検コース、橋梁診断士判定試験は診断評価コースの修了者を対象とした試験で、合格者には名古屋大学からそれぞれ橋梁点検士、橋梁診断士の合格証を発行します。

(3) 受験資格

次の表に該当する修了証をお持ちの方が対象です。ただし、既に合格証をお持ちの場合は対象となりません。

橋梁点検士判定試験

コース名	回	修了証交付日	判定試験受験可能年度
検査点検コース	第32回	2018年10月18日	2021年度判定試験 まで受験可能
	第33回	2018年11月22日	
	第34回	2019年1月17日	
	第35回	2019年5月23日	
	第36回	2019年7月19日	
	第37回	2019年10月18日	2022年度判定試験 まで受験可能
	第38回	2019年11月21日	
	第39回	2019年12月12日	
	第40回	2021年1月27日	2023年度判定試験 まで受験可能
	第41回	2021年2月4日	
	第42回	2021年2月9日	
	第43回	2021年5月21日(予定)	
	第44回	2021年6月25日(予定)	
	第45回	2021年7月16日(予定)	
第46回	2021年8月6日(予定)		

橋梁診断士判定試験

コース名	回	修了証交付日	判定試験受験可能年度
診断評価コース	第6回	2019年6月21日	2021年度判定試験 まで受験可能
	第7回	2020年7月17日	2022年度判定試験 まで受験可能
	第8回	2021年7月21日(予定)	2023年度判定試験 まで受験可能

(4) 試験実施日、会場

試験	試験日	試験予備日	会場
橋梁点検士判定試験	2021年9月26日(日)	2021年10月2日(土)	名古屋大学東山キャンパス
橋梁診断士判定試験	2021年9月26日(日)	2021年10月2日(土)	名古屋大学東山キャンパス

※1) 試験詳細は7月中旬にHPに掲載する「判定試験案内」をご覧ください。

※2) 試験日は都合により変更する場合があります。

※3) 荒天等により開催中止になった場合、予備日に振替します。

(5) 受験料

橋梁点検士受験料 10,000円(税込)

橋梁診断士受験料 25,000円(税込)

4. 橋梁点検士および橋梁診断士資格登録、登録更新申請

(1) 登録の目的

橋梁の点検・診断の業務にかかわる技術者の技術力を判定し登録すること、及び、その活用が計られることにより、橋梁の点検・診断にかかわる業務を円滑かつ適正に遂行し、業務の技術水準の向上と点検・診断にかかわる技術者の社会的認知と地位向上をはかることを目的としています。

(2) 登録要件

橋梁点検士の登録は橋梁点検士判定試験の合格者、橋梁診断士の登録は橋梁診断士判定試験の合格者が、橋梁長寿命化推進室に登録申請を行うことが必要となります。また、登録有効期限の過ぎた方、各判定試験の合格から4年を経過して登録を行おうとする場合は、登録更新講習の受講が必要となります。※5. 橋梁点検士および橋梁診断士登録更新講習参照

(3) 登録受付期間

資格名称	登録期間
橋梁点検士	Web 仮申込(書類請求) : 2021年12月3日(金) ~ 12月17日(金)
	登録申請(郵送) : 2022年1月4日(火) ~ 1月28日(金)
橋梁診断士	Web 仮申込(書類請求) : 2021年12月3日(金) ~ 12月17日(金)
	登録申請(郵送) : 2021年1月4日(火) ~ 1月28日(金)

※1) 登録に関する詳細は11月下旬に当室HPにてご案内する「登録の手引き」をご覧ください。

※2) 登録期間、ご案内方法は都合により変更する場合があります。

※3) 登録更新の申請も、同時期に書類申請を受け付けます。ただし、登録更新講習を修了する必要があります。(登録更新修了者には申請書類を郵送しますので、Web 仮申込(書類請求)は不要です。)

(4) 登録料および登録更新料 5,000円(税込)

(5) 登録申請時期と登録有効期間

登録申請は判定試験合格年度から4年間、任意の年に行うことができます。ただし、合格翌年度から3年以内に登録する場合は、登録の有効期間が短縮されます。また、登録有効期限を過ぎた方や合格後4年を経過して登録する方は、登録更新講習の受講が必要となります。

5. 橋梁点検士および橋梁診断士登録更新講習

(1) 目的

登録更新において、橋梁の点検・診断に関する最新の知見の習得を行い、橋梁の点検・診断に必要な知識・技術の維持向上を図ることを目的としています。

(2) 受講要件

橋梁点検士または橋梁診断士に登録し、登録有効期限が2022年3月31日の方で、登録の更新を希望する方が受講の対象となり、6月下旬にご本人に通知します。

また、登録有効期限切れの方、または合格翌年度から3年度を経過しており、新規登録を希望する方も対象となります。下表をご参照ください。

2021年度登録更新講習受講対象者

資格名	登録更新/ 再登録/新規登録	対象者	登録証有効期限
橋梁点検士	登録更新	登録有効期限2022年3月31日の登録証をお持ちの方	2022年3月31日
	再登録	登録有効期限2021年3月31日以前の登録証をお持ちの方で、登録更新をしていない方	2018年3月31日 ～ 2021年3月31日
	新規登録	2017年度以前に判定試験に合格し、これまでに登録をしていない方	未登録 (2013年度～2017年度 判定試験合格者)
橋梁診断士	登録更新	登録有効期限2022年3月31日の登録証をお持ちの方	2022年3月31日
	再登録	登録有効期限2021年3月31日以前の登録証をお持ちの方で、登録更新をしていない方	2021年3月31日
	新規登録	2017年度以前に判定試験に合格し、これまでに登録をしていない方	未登録 (2016年度～2017年度 判定試験合格者)

(3) 橋梁点検士登録更新講習

①小論文提出、e-ラーニング

小論文を提出いただき、期間内にe-ラーニング受講いただきます。

②期間、定員

課題	期 間	対象者	備考
小論文提出	2021年7月下旬～8月下旬頃	登録有効期限 2022年3月31 日の登録証をお 持ちの方、他登 録有効期限切れ の方等	小論文の提出およびe-ラー ニングの受講（受講証明書発 行）を以て修了とします。
e-ラーニング受講	2021年11月1日（月）～11月14日（日）		

※1) 詳細は7月下旬までに送付予定の小論文要項、10月初旬に送付予定のe-ラーニング受講要項をお読みください。

※2) 受講申込等の詳細については6月下旬にHPに掲載する「登録更新講習のご案内」をご覧ください。なお、期間等は都合により変更する場合があります。

※3) 検査点検コースの研修テキストを送付します。

※4) 土木学会認定のCPDプログラムです。

※5) 登録申請については、別途手続きが必要です。定められた期間内に手続きをしてください。登録申請を行わない場合、登録更新となりませんので、ご注意ください。

③受講料 9,000円（税込）

(4) 橋梁診断士登録更新講習

①e-ラーニング、小論文提出

期間内にe-ラーニング受講の上、小論文を提出いただきます。

②期間、定員

課題	期 間	対象者	備考
e-ラーニング受講	2021年10月1日（金）～10月14日（木）	登録有効期限 2022年3月31 日の登録証をお 持ちの方、他登 録有効期限切れ の方等	e-ラーニングの受講後（受講 証明書発行）、小論文提出を以 て修了とします。
小論文提出	2021年10月6日（水）～10月20日（水）		

※1) 詳細は9月初旬に送付予定の受講要項をお読みください。

※2) 受講申込等の詳細については6月下旬にHPに掲載する「登録更新講習のご案内」をご覧ください。なお、期間等は都合により変更する場合があります。

※3) 診断評価コースの研修テキストを送付します。

※4) 土木学会認定のCPDプログラムです。

※5) 登録申請については、別途手続きが必要です。定められた期間内に手続きをしてください。登録申請を行わない場合、登録更新となりませんので、ご注意ください。

③受講料 9,000円（税込）

7. オーダーメイド研修（以下、OM 研修）、見学、施設使用

随時、受付をしております。詳細はお電話かメールでお問合せください。状況により人数制限、中止、延期の可能性があります。

※1) OM 研修は、団体（行政・民間・業界団体・学会など）を対象とし、ニュー・ブリッジでの実習が主体となる有料の研修です。見学、施設使用は無料ですが、施設使用には審査を要します。

※2) 全て、実施日は要相談となります。

8. その他

ご不明点は下記にお問い合わせください。

《お問い合わせ》 名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

電話：052-789-3726 HP：<https://www.n2u-bridge.jp/> E-mail：N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp

【支援】橋梁保全技術研修協議会 参加機関

大 学：富山県立大学、金沢大学、福井大学、岐阜大学、愛知工業大学、
中部大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、名城大学
行 政 機 関：国土交通省中部地方整備局、
富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
名古屋市、静岡市、浜松市
道 路 管 理 者：愛知県道路公社、名古屋高速道路公社
民 間 業 界 団 体：一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
一般社団法人 日本橋梁建設協会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会中部支部
ニュー・ブリッジ：名古屋大学、中日本高速道路㈱、
事 業 者：中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋㈱

2021年3月

ニュー・ブリッジ
N2U-BRIDGEとは・・・

全国で更新に伴い撤去された橋梁の部材を再利用して構築した原寸サイズの研修・研究施設です